

工事発注手続きについて

～「R6・R7浦和・大宮緑地管理工事」の発注手続きを行います～

大宮国道事務所において発注する「R6・R7浦和・大宮緑地管理工事」において、不調・不落対策を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行、採用しております。

今回発注する「R6・R7浦和・大宮緑地管理工事」について、以下のとおり不調・不落対策を試行、採用します。

【不調・不落対策】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定

※詳細は次項をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

副所長（技） 木住野 誠（きずみの まこと）（内線：205）

管理第二課長 富吉 正幸（とみよし まさゆき）（内線：441）

《工事概要》

- 1) R6・R7 浦和・大宮緑地管理工事
 - (1) 工事場所：浦和出張所・大宮出張所管内
 - (2) 工期：契約締結の翌日から令和8年3月31日
 - (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
 - (4) 工事種別：造園工事
 - (5) 工事内容（概要）：

植栽維持工	1式
除草工	1式
発生物処理工	1式
緊急処理工	1式

《不調・不落対策》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

本工事は、供用中の道路の交通規制を伴う緑地管理工事であるが、交通規制の実績を求めず「道路緑地管理工事（剪定または除草）であること」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の極めて多い現道上で、交通規制をしながらの作業（日交通量4万6千台/日以上）であることから、厳しい安全管理必要であることから、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和 6年 3月 6日 (水)
- 技術資料等の提出期限 : 令和 6年 3月 15日 (金)
- 入札書・工事費内訳書の提出期限 : 令和 6年 4月 15日 (月)
- 開札日 : 令和 6年 4月 18日 (木)

※本工事の落札者の決定及び契約締結は、本工事に係る令和6年度本予算が成立し、予算示達
がなされることを条件とするものです。

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

